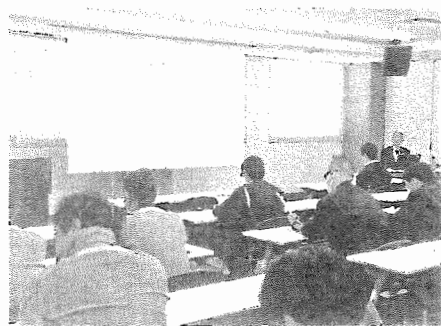


基準点測量の活用学ぶ

日測協道支部 帯広で講習会

【帯広発】日本測量協会北海道支部（橋本幸支部長）は23日、帯広市内の帯広経済センターで基準点測量技術講習会を開催した。参加者は14人。参加者は講義を通して基準点測量の活用について理解を深めた。同会北海道支部の小枝登技術センター長がネットワーク型RTK法による基準点測量について講義した。GNSS測量の特徴と

して地球重心を原点とする座標系であること、標高を求めるためにはジオイド高



が必要なことを紹介。また、観測前や観測時の注

意点としてGNSSアンテナの周囲に自動車等を近づけないこと、2台同時観測方式の場合は各移動局の電子基準点が同一かを必ず確認することなどを挙げた。

このあと、演習を実施。参加者は基線ベクトルの計算や平均図・観測図の作成などを行った。